

学校の概要

大原野地域の歴史の上に生まれ、地域と共に歩み、地域の人々に支えられながら、幾多の変遷を重ね、今ここに開校147年を迎えて206名の児童が通う京都市立大原野小学校では、小塩山を臨み、校庭の百三十数歳の楠・桜の木々や教職員と共に子どもたちを育み続けています。

本校教職員は地域に根ざした学校を目指し、地域と共に歩み、「安心と信頼」が実感できる教育環境を整え、子どもたちの生きる力を支える「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育てるため、協働体制で教育活動を推進しています。

学校の沿革

- 明治 6年 西岩倉の坊舎を石作字馬場に移し 5月5日に開校する
- 10年 学制を廃し教育令を布告する 義務教育年限を16か月とする
- 12年 教育令を改正し義務教育年限を3か年に延長
- 19年 小学校令が制定される 石作尋常小学校と称し 高等科は向日町の乙訓高等小学校へ通学
- 22年 町村制実施により連合7か村（石作村 大原野村 小塩村 上羽村 石見上里村 外畠村 出灰村）をもって大原野村とする
- 29年 外畠の分校を明治25年に廃し 29年度より南桑田郡種善尋常小学校に委託する
- 39年 4月出灰分教室を廃し 南桑田郡樫田村に委託
- 41年 義務教育6年実施第1年目として第5学年を設置 8学級編成
- 大正12年 6月4日校舎増築 運動場新設落成式を行う
- 昭和16年 学制改革により大原野国民学校と改称する
- 17年 新校歌制定される
- 20年 疎開学童受入れ
- 22年 4月 校名を村立大原野小学校と改称する
- 23年 3月30日近隣より出火。本館1棟2教室並びに3教室1棟全焼。
- 24年 12月本館 講堂 便所 運動場移築竣工式典を挙行
- 34年 11月1日京都市編入に伴い 京都市立大原野小学校と改名する
- 43年 8月プール完成 （8月6日使用開始）
- 45年 6月北西鉄筋6教室完成 6月26日竣工式挙行
- 46年 北東鉄筋6教室完成
- 47年 4月中西鉄筋校舎6教室（第3期工事）完成
- 48年 創立100周年 100周年記念誌刊行
- 49年 3月運動場階段新設 中東鉄筋校舎9教室完成 9月北校舎北側境界に金網塀完成

- 52年 5月運動場改修工事完了 7月本館完成
- 58年 11月12日創立110周年記念式典を挙行
- 61年 勤労生産学習研究推進校（文部省指定2年間）
- 平成3年 6月体育館新築竣工 9月体育館南学校園新設
- 4年 おはなし広場新設 学童ボランティア活動普及事業指定校
- 5年 和室『大原野』新設 11月6日大原野小学校創立120周年記念事業 2月支部自主研究発表
- 7年 1月阪神大震災により教室等のガラス・床破損 6月洛西南ゾーンコミュニティプラザ事業発足 11月「全日本健康推進学校表彰」府中規模代表
- 9年 3月中校舎耐震補強工事着工 9月地域開放型『ふれあい図書館』開館
- 10年 冷暖房の設置（職員室・保健室・会議室） 支部自主発表（国語科）
- 11年 アイリス教室開設 下水道工事 ホームページ開設、「総合的な学習の時間」研究指定校研究発表（～平成13年）
- 12年 4月プール完成（全面改築）
- 13年 8月運動場全面改修
- 15年 北中校舎壁面塗装改修 創立130周年記念事業式典
- 16年 みやこ学校創生事業ステップアップスクール（第1年次）
- 17年 北門アコーディオン扉設置 みやこ学校創生事業ステップアップスクール（第2年次）
- 18年 8月各教室に各教室に冷暖房コアコンの設置 9月風力発電機設置
10月学校運営協議会発足 11月校内LAN設置 各教室にコンピュータ配置
- 21年 全日本学校歯科保健優良校表彰（奨励賞）
- 25年 10月31日創立140周年記念式典挙行 10月北校舎トイレ全面改修
- 26年 「自ら気づき 考え ともに高め合う子どもの育成」として道徳の校内研究を開始 3月体育館屋根全面改修 中校舎トイレ洋式化工事
- 27年 京都市教育委員会「しなやかな道徳」教育研究指定（～平成28年）
- 28年 第31回京都市小学校「大文字駅伝」本大会出場
- 29年 第32回京都市小学校「大文字駅伝」本大会出場（2年連続支部大会優勝）
11月 「京都市教育功労者表彰」受賞
3月 事務系・学習系コンピュータ全面更新 タブレット型端末導入
- 30年 京都市教育委員会「しなやかな道徳」教育研究指定
- 令和元年 「生徒指導の三機能を生かした取組」実践研究協力校
3月 5日 臨時休校（新型コロナウイルス感染拡大防止） 24日まで